



「核兵器廃絶・平和の町」宣言は、昨年第2回定例会において、核兵器の廃絶と恒久の平和を願って決議されました。

本年7月15日に開催された平成27年度戦争犠牲者追悼式では菊池誠道町議会副議長より宣言文が読み上げられ平和の誓いを新たにしました。

核兵器が廃絶され、永遠の平和が続き、さらに暮らしやすい町として発展していく姿を思い描き、この宣言文が広く読まれることを願っています。

『核兵器廃絶・平和の町』宣言

恒久平和は人類共通の願いであり、平和を愛する標茶町民の願いでもあります。

核兵器は、今日、人類とあらゆる生命の存続に深刻な脅威を与えています。世界で唯一の被爆国である国民として、この地球上から核兵器の廃絶と戦争の根絶を訴えるものです。

緑豊かな美しい郷土標茶町の自然を守り、永遠の平和を願い、幸せな町民生活を守る決意をこめて、ここに「核兵器廃絶・平和の町」を宣言します。

第42回

標茶町産業まつりの開催日が決まりました。

平成27年度「標茶町産業まつり」を開催します。内容など詳細が決まりましたら、随時お知らせします。

■日時／9月13日(日) 午前9時30分～午後3時

■場所／釧路川標茶緑地公園特設会場

■問い合わせ／

標茶町産業まつり実行委員会事務局

●JAしべちゃ (☎485-2103)

●役場農林課農業企画係 (17番窓口☎485-2111内線241)

●商工会 (☎485-2264)

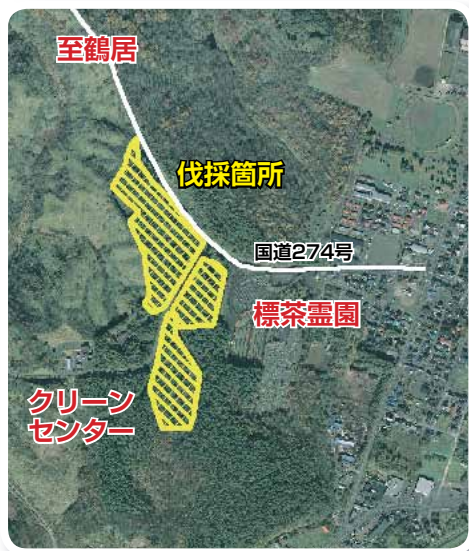
クリーンセンター近くの立木を伐採します

立木の伐採作業を行います。

作業中の通行止めはしない予定ですが、伐採木の搬出などにあたり、ご理解とご協力をお願いします。

■作業期間／9月上旬～1月下旬

■問い合わせ／役場農林課林政係 (17番窓口☎485-2111内線246)



しべちゃ夏祭り

楽天広場

■日時／

8月15日(土)

午前10時～午後10時

■場所／

開発センター・
コンベンションホール
ういず前特設会場

イベント内容

- 縁日祭・ビアガーデン
- ステージイベント
- 子どもゲーム
- 標茶熊牛まとい組演舞
- 標茶風太鼓
- ビンゴ大会
- 子ども盆踊り
- よさこいソーラン
- 町民花火大会

町民花火大会

午後8時30分打ち上げ

■問い合わせ／しべちゃ夏まつり実行委員会事務局 (商工会内☎485-2264)

本町では、地球温暖化対策として、温室効果ガス（主に二酸化炭素）の排出抑制計画を策定しています。この計画は、平成15年度の二酸化炭素総排出量を基準に、平成27年度までに2.2%削減することを目標としています。対象は町有施設や町有車両などで、年度ごとに二酸化炭素排出量を調査し、結果を公表しています。

温室効果ガスの排出実績

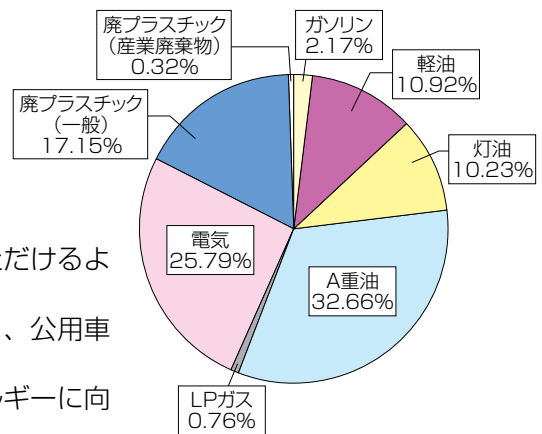
(△は減)

	平成15年度	平成26年度	比較	削減率
ガソリン	49,656 ℓ	54,972 ℓ	5,316 ℓ	10.7 %
軽油	211,183 ℓ	245,115 ℓ	33,932 ℓ	16.1 %
灯油	258,382 ℓ	241,712 ℓ	△ 16,670 ℓ	△ 6.5 %
A重油	1,044,715 ℓ	708,830 ℓ	△ 335,885 ℓ	△ 32.2 %
LPガス	9,312 m ³	7,132 m ³	△ 2,180 m ³	△ 23.4 %
電気	4,298,890 kWh	4,012,092 kWh	△ 286,798 kWh	△ 6.7 %
廃プラスチック（一般）	306 t	376.4 t	70 t	23.0 %
廃プラスチック（産業廃棄物）	0.18 t	7.33 t	7.15 t	3,972.2 %
二酸化炭素総排出量	6,646,736 kg	5,881,540 kg	△ 765,196 kg	△ 11.51 %

[結果分析]

- 基準年の平成15年度と比べて、二酸化炭素総排出量は765 t 減少し、削減目標の2.2%を上回る約11.5%の削減となりました。
- 特にA重油とLPガスの削減率が大きくなりました。A重油は各施設の熱暖房の燃料が灯油へ変更されたこと、LPガスは設置施設の減少により、使用頻度が減少しています。節電効果により電気消費量も減少しました。
- 廃プラスチックは、燃焼量と組成率の増加により、排出量が増加傾向にあります。資源化できるものはできるだけ分別していただけるようにご協力をお願いします。
- 外勤業務の増加や出張時の車両使用、除雪体制の強化などにより、公用車の燃料（ガソリン・軽油）の使用量が伸びています。
- 引き続き、削減目標の達成に向けて、ごみ分別の広報や省エネルギーに向けたさらなる取り組み、公用車の効率的な使用を図ります。

平成26年度 二酸化炭素総排出量構成比



■問い合わせ／役場企画財政課企画調整係（2階⑩番窓口☎485-2111内線222）

ご家庭における節電のお願い

北海道電力は、この夏も電力需給対策に最大限取り組むことので、電力を安定供給するために最大限必要な供給予備力を確保できる見通しを示しています。この見通しには、ご家庭や企業で定着している節電を織り込んでいますので、引き続き、生活に支障のない範囲で無理のない節電をお願いします。

節電をお願いしている期間・時間帯などは、右のとおりです。

○問い合わせ／

- 北海道電力弟子屈営業所お客様センター
(☎015-482-2019)
受付時間午前9時～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）
※ほくでんホームページ（www.hepco.co.jp）
- 役場企画財政課企画調整係
(2階⑩番窓口☎485-2111内線221)

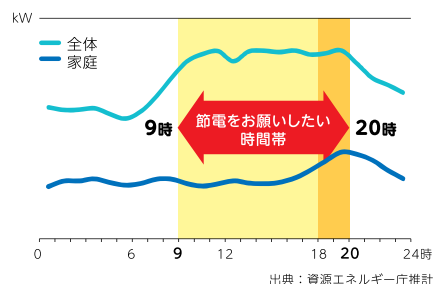
ご家庭で節電をお願いしたい期間・時間帯

7月1日(水)～9月30日(水) 平日9時～20時

※お盆期間(8月13日および14日)を除く。

特にご家庭においては、電気のご使用が増える**夕方以降(18時～20時)の時間帯**のご協力をお願いします。なお、この夏の需要として見込んでいる定着節電量の水準(2010年度最大電力比:▲7.1%)を目安に節電をお願いいたします。

夏の平日のご家庭での電気の使われ方(イメージ)



節電にご協力いただきたい電気製品

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電気製品の節電にご協力をお願いします。